

取 組 方 針

資源エコロジーリサイクル事業協同組合は、地球の限りある資源を守り、食品リサイクルを通じて地球環境の負荷の低減に努め、より良い「資源循環型社会」を目指すことを全ての従業員に周知し、社会貢献できるよう努める。また、全従業員は環境関連法規の遵守を徹底し、産業廃棄物の削減及び再利用・再資源化に努める。

令和 2 年 9 月 7 日

資源エコロジーリサイクル事業協同組合

代表理事 水野悦二

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標—1	二酸化炭素の総排出量を、2018 年を基準として 2020 年までに 12.3 パーセント削減し、114481kg-CO ₂ から 100400kg-CO ₂ にする。
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ① 社員の節電意識の徹底を図る ② 車両の適正運転（最短運搬ルート構築） ③ 空調温度管理（夏 24～28℃冬 20～24℃） ④ 省エネタイプの機器導入 ⑤ 照明の管理（消灯の徹底・機器改良） ⑥ アイドリングストップを実行する ⑦ エアコンを使用しない期間はブレーカーを切る ⑧ エアコンのフィルターは定期的に清掃する
目標—2	一般廃棄物の総排出量を、2018 年を基準として 2020 年までに 9 パーセント削減し、1 トンから 0.91 トンにする。
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ① 分別の徹底 ② 両面印刷、両面コピーの徹底 ③ 排出量の秤量徹底 ④ リサイクルの取組

目標一3	コピー用紙の使用量を、2018年を基準として2020年までに6パーセント削減し、5000枚から4700枚にする。
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <p>① 裏面使用、メモに使用</p> <p>② パソコン利用拡大</p>

目標一4	社内の取り組み体制構築、環境保全に関する地域社会への貢献活動推進
具体的な取組	<p>① 環境関連のセミナーに参加する</p> <p>② 毎週、担当者が社内をパトロールして取組状況を確認する</p> <p>③ 消費者に向けて環境に関する情報提供や啓発活動を行う</p> <p>④ 毎月、会社周辺の歩道を清掃する</p> <p>⑤ 会社の敷地内の緑化を行う</p>

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、環境管理責任者を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。